

事業番号	08 04 31	事業改善シート(26年度実施事業分)		<input checked="" type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	家畜伝染病予防事業			担当課	部局	農政部	
					課・室	園芸畜産課	
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産			実施期間	S26 ~	

1 事業の概要

目指す姿	家畜伝染病の侵入及びまん延を防止し畜産物を安定的に供給するとともに、高病原性鳥インフルエンザ等の防疫体制を強化し、住民の人獣共通感染症に対する不安を解消し、安全安心を確保する。												
現状	○国際化の進展等により重要伝染病が海外から侵入するリスクが高まっている。 ○高病原性鳥インフルエンザ(HPAI)や口蹄疫(FMD)等家畜伝染病の発生予防・まん延防止を図るため、全農家の衛生管理状況を定期的に把握することが重要である。 ○家畜伝染病の発生及びまん延を防止するため、家畜伝染病予防法により県が実施しなければならない防疫対策が定められている。												
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)			【左記の説明、根拠法令等】 家畜伝染病予防法									
	県民との協働による実施：困難												
事業内容	① 成果目標(H26) 監視伝染病の検査を実施し、当該疾病を摘発する。 農場を巡回し、飼養衛生管理基準の遵守を徹底する。 結核・ブルセラ・ヨーネ病検査数 16,346頭 ・鳥インフルエンザモニタリング検査数 2,270羽 ・腐蛆病検査数 16,900群 ・農場巡回戸数 1,281戸												
	② 事業内容 (単位:千円)												
		項目	実施方法	H26実施内容	H25 (当初)	H26 (要求)		(予算案)					
		監視伝染病の検査、農場巡回	直接	家畜伝染病予防法に基づく定期検査、家畜の伝染病発生防止対策の指導・農家巡回	36,441	26,737							
		合計			36,441	26,737		0					
事業コスト	区 分(単位:千円)		23年度	24年度	25年度	26要求	26予算案	成果目標の達成状況					
	予算額	前年度繰越						項目	H25末 (見込)	H26			H27 目標
		当初予算	24,790	30,093	36,441	26,737	目標			成果	達成状況		
		補正予算	0	0	0								
		合計(A)	24,790	30,093	36,441	26,737							
	Aの財源	国庫支出金	13,736	17,901	26,078	15,328		結核・ブルセラ・ヨーネ病検査数	18,775頭	16,346頭			
		県債	0	0	0	0		鳥インフルエンザモニタリング検査数	2,290羽	2,270羽			
		その他(手数料)	10,676	10,676	9,985	11,031		腐蛆病検査群数	16,900群	16,900群			
		一般財源	378	1,516	378	378	0	農場巡回戸数	1,240戸	1,281戸			
	ト 決算額(B)	24,740	27,749										
概算人件費	職員数(人)	23.00	23.00	23.00	23.00								
	概算人件費(C)	189,934	189,934	189,934	189,934	0							
	概算事業費(B(A)+C)	214,674	217,683	226,375	216,671	0							
指摘事項等への対応		(指摘事項等)					(対応)						
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善													
要求からの主な変更点													